

表1 採集状態

採集月日	葉の種類		不稔葉数	備考
	成熟 2個成熟	数葉 1個成熟		
11 — 4	0	20	0	○11月19日は黄葉の程度80% ○12月8日殆んど落葉を終る。
11 — 5	0	12	4	
11 — 8	3	30	1	
11 — 12	0	12	4	
11 — 14	0	2	15	
11 — 19	0	1	46	
11 — 30	0	0	5	
計	3	77	75	

表2 成熟品の内訳

成熟数 原基数	$\frac{2}{2}$	$\frac{1}{4}$	$\frac{1}{3}$	$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{1}$
葉数	3	2	8	31	36

表3 不稔葉の内訳

原基数	4	3	2	1
葉数	1	1	28	32

先生、並びに大住宮司に敬意を表します。

文 献

- 向坂 道治 イチヨウの研究
 宮田 渡 採、飼 VOL. 18, No. 1 VOL. 19, No. 12
 金沢 竜 兵庫生物 VOL. 3, No. 4, No. 5
 木田 正次 植物文化財

藤原先生の学位受領を祝して

近 藤 昭 一 郎

先生が学位を受けられましたことを心からお慶び申し上げます。

先生のキク科植物についての御研究は、研究業績を見られるとわかりますように、大学の在学当時から続けておられ、特に最近の御研究は「キトロギア」、「ジャーナル・オブ・ボタニー」等により、海外にまで紹介され、注目されております。

先生に御指導をいただきました者の一人として、今までに先生から直接おうかがい致しましたことがらを中心に、想い出すままに述べさせていただいて皆様に御披露申し上げ度いと思ひます。

先生は加東郡東条町の御出身で、中学校は確か、神戸三中（現在の長田高校）を出られ、御影師範学校に入学されましたが、上級生の暴力行為を嫌われ、翌年広島高等師範学校に入れ、3年から文理科大学に進まれました。同大学御卒業と同時に、文部省からの電報一本で鹿児島県のさる山奥の中学校に赴任されました。その時、乗って行かれた汽車は、客車でも貨車同様に夜になっても電灯もつかなくなつたそうです。そして一年後には、なつかしの？兵庫師範学校助教授として迎えられ間もなく教授に進まれましたが、その中に戦争が激しくなり、学徒勤労動員の付添教官として遠くは島根県や滋賀県まで出動されたことがあります。その当時先生のおすまい

は御影町の第一小学校の近くにありましたが、空襲の際にはそのお宅にも何発かの焼夷弾が命中したそうですが、敢然と消火に当たられ、立派に家を守り通されましたが、終戦後、家主の要求を入れられ、御影の山の手（甲南病院の下あたり）に自家製の家を建てられ移り住まれました。それは御自身で大工や左官をやられて、建てられたそうです。そしてヤギやニワトリを飼つておられ、私達は何回か御馳走にあずかつたように覚えております。

先生は一見、温和な中に謹厳そのものといった感じがしますが、一面非常にユーモラスな面も持ち合わせておられ、教室や野外での御指導の際には、すました顔でユーモアをとばされることがあります。先生の御趣味はスキー、スケート、登山、庭球、卓球、ダンス、ピアノ、写真等、非常に多芸に通じておられ、希望者には心よく手ほどきをされておるようであります。

長々と無秩序に述べまして、先生に対して大変礼を失した点や、思い違い等もあるかと思ひますが悪しからずお許し下さい。

先生には今後とも充分御自愛下さいまして、私達のために、一層の御指導と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。